
廃都に住む少女

朱夜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

廃都に住む少女

【Nコード】

N5081Z

【作者名】

朱夜

【あらすじ】

古代文明時代に滅びた都市、廃墟「ルーエンブルク」。都市を囲むように大地から噴き出した瘴気と、負の心を持つ者が集まるその都市は、たった一人の幼い王女によって治められていた。幼い王女は、ただ一つの役目「廃墟に危険を及ぼす者を近づかせない」それを全うするのだった。

最強系でございます。

プロローグ

廃墟「ルーエンブルク」

古代文明時代に滅びたその都市は、到底人が住むことができない土地だった。

都市を囲むように大地から瘴気が吹き出し、負の心を持つ者が集うそこは、正に悪の総本山。

世界中の凶悪犯罪者から、世間から爪弾きにされた者、生まれてくることさえ罪とされていた者。様々である。

「ねえ、ルドン、またよ」

「そうだな」

リン、と鈴が鳴るような声でその少女は言った。呼ばれた男、ルドンは低い声で答える。

「最近、多いんじゃないかしら？」

「そうだな」

少女の答えに、ルドンは同じ答えを返す。

「分かったなら、行ってちょうだい」

命令口調で言う少女に、ルドンは溜息をつき「わかったわかった」

と返し、去っていく。

少女が座すは、崩れた城の王座。

彼女こそ、この廃墟ルーエンブルクを統べる女王「ジェリア・ロン・フェルナンド」である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5081z/>

廃都に住む少女

2011年12月17日04時59分発行